



身体を包むようにまとう布地に、多彩な染織の技が施された日本の民族衣装、きもの。21世紀の今、若者を中心にアンティークきものが注目され、高い芸術性を帯びた“KIMONO”としてグローバルに認知されています。長い歴史の中で築きあげられたきもの文化。

なかでも江戸時代は、日本人ならではの「遊び」の精神や、「粋」という美意識などがきものに込められ、単なる衣装を超えたヴィジュアル・アートへと昇華しました。本展では、女子美術大学美術館、澤乃井櫛かんざし美術館、高島屋史料館に所蔵されている江戸時代の貴重な作品と資料を展観いたします。

想像以上に自由奔放かつ知的でバラエティーに富んだきもの文化の華やぎを、どうぞお楽しみください。